



コロナにまけないっ!! どうんこ、土の感触って気持ちいいね



わくわく わくわく

2020年8月1日
第12号

<発行>
社会福祉法人
名古屋キリスト教社会館

発行責任者 加藤 淳

〒464-0032
名古屋市千種区猫洞通1-15
東部地域療育センターぽけっと
TEL 052-782-3388

〒463-0053
名古屋市守山区小幡千代田24-17
発達センターちよだ
TEL 052-792-7277

東部地域療育センターぽけっとがオーブンして丸六年が経過しました。これまで育ちの遅れや不安があつたり、障害のあるお子さんとそのご家族に診療や訓練、療育グループなどを利用していただきました。一方で最初に相談の電話をいただいてから、初めての診察（初診）を受けるまでに三ヶ月お待ちいただいたり、保育園・幼稚園さんからの巡回等のご依頼に十分こたえることができていない状況もありました。

そういう状況の中、昨年度市のモデル事業として「初診前サポート事業」を取り組み、初診を受けるまでの間に保護者の相談を受け、対応をすすめました。そしてこの七月より市の予算を受け「地域支援調整部」としての事業を開始することとなりました。

新しい「地域支援調整部」の大きな事業として、一つは昨年度取り組んだ「初診前サポート事業」を発展させ、初めて相談に来られる方については、まずは「初回相談」に来所していただき、そこでお子さんの状況や保護者の話を聞かせていただくことにしました。「お子さんの育ちは心配だけれど、初診はまだ受けたくない」「受診するの

です。これまで、地域の保育園・幼稚園等への巡回療育は初診を受けたお子さんを対象にしていましたが、初診を受ける前の「初回相談」を受けていた方（初診・診断前のお子さん）も対象に巡回療育を行うことにしました。また巡回の枠を増やし、地域の保育園・幼稚園さんのニーズにこたえられるよう体制を強化します。

残念ながら 夏のおまつりは中止します

毎年恒例の夏まつりですが、新型コロナウィルス感染の広がりを受け、東部地域療育センター「緑ぼけまつり」、発達センターちよだ「なつまつり」とも今年度は中止とさせていただきます。毎年楽しみにされていた方も多いかとも思いますが、ご理解のほどお願いいたします。

は抵抗あるけど相談はしたい」といった保護者の方にも気軽に相談していただけの機会として、また「初診までの二ヶ月の間にかく相談にのつてほしい」といった保護者のご不安へのお電話をいただいてから、初めての診察（初診）を受けるまでに三ヶ月お待ちいただいたり、保育園・幼稚園さんからの巡回等のご依頼に十分こたえることができていない状況もありました。

もう一つは、初診前巡回療育の実施です。これまで、地域の保育園・幼稚園等への巡回療育は初診を受けたお子さんを対象にしていましたが、初診を受ける前の「初回相談」を受けていた方（初診・診断前のお子さん）も対象に巡回療育を行うことにしました。また巡回の枠を増やし、地域の保育園・幼稚園さんのニーズにこたえられるよう体制を強化します。

この他にも地域の児童発達支援事業所・放課後等デイサービスへの支援、学習会や講演会、ケース検討会への講師派遣など、これまで地域のニーズになかなかこたえられなかつたところも

は抵抗あるけど相談はしたい」といつた保護者の方にも気軽に相談していただけの機会として、また「初診までの二ヶ月の間にかく相談にのつてほしい」といった保護者のご不安へのお電話をいただいてから、初めての診察（初診）を受けるまでに三ヶ月お待ちいただいたり、保育園・幼稚園さんからの巡回等のご依頼に十分こたえることができない状況もあるかもしれません。それでも、発達支援が必要なお困りごとにこたえられるようになります。またこれまで一律で初診を受けていただいていましたが、必要なお子さんにはなるべく早く、少し様子を見て必要な時期に初診を受けていただけるよう、対応を変更することとしました。

（東部地域療育センターぽけっと
事務長 小原貴史）

東部地域療育センターぽけっと

はじめて利用される方は…

まずはお電話にてご相談ください。

<初回相談・予約専用電話>

052-784-5300

(8月1日～予定)

<受付時間>

月～金

9:00～16:30



地域のねがいにこたえられる地域療育センターへ

「コロナ禍の中でも元気に活動してきました

「ディサービスちよだ

新型コロナウイルスの影響による休校や外出自粛要請をうけ、子どもたちは生活リズムが崩れたり、あそぶ場所がなく、自己発揮しにくい状況になつていました。

ディサービスちよだは小学生が対象の放課後等ディサービス事業を行つてあります。ウィルス感染の不安の中、子どもたちに安心して通つてもらえるよう部屋やおもちゃを消毒し、来所時は検温し、体調を丁寧に捉えてきました。そしてホッとしてあそべる場所を保障し、集団であそぶ中で自己発揮できることを大切にしてきました。

踏んでやる気十分！スタッフに投げ飛ばされると「負けないぞ」「もう一回！」

「次は勝つかな！」と何度も思いつきりぶつかりにいきます。押し合いっこしているにぎやかな雰囲気に「ガンバレー」と応援したり、「ツギヤリタイ」とみんなが輪になつてワクワクあそび姿が広がりました。コロナ禍の中、三密を避ける工夫をしてきました。しかし、子どもたちのあそびの中には人と繋がる楽しさや、お友だちみんなで一緒にする心地良さがあるからこそともに成長していくのだと、子どもたちの姿から改めて感じます。

また、家庭でもなかなか外であそべなかつた子どもたち。ちよだの広い園庭で薪割りをしてみんなで火おこしをしておやつ作りにも挑戦し、みんなでましたので、体をいっぱい動かしてダメなミックにあそびたい、楽しい満足感を感じて欲しいと、エアートランボリンや大きな筒を使って巨大ボウリングやお相撲あそびをしてきました。

新学期が始まり、コロナの影響もあって、気持ちが不安定な子どもたちもいましたので、体をいっぱい動かしてダメなミックにあそびたい、楽しい満足感を感じて欲しいと、エアートランボリンや大きな筒を使って巨大ボウリングやお相撲あそびでは、マットにテープを貼つて土俵をつくり、「はつけよい、のこつた！」の合図で押し合いっこ。スタッフのマネをして「しこ」を

踏んでやる気十分！スタッフに投げ飛ばされると「負けないぞ」「もう一回！」

「次は勝つかな！」と何度も思いつきりぶつかりにいきます。押し合いっこしているにぎやかな雰囲気に「ガンバレー」と応援したり、「ツギヤリタイ」とみんなが輪になつてワクワクあそび姿が広がりました。コロナ禍の中、三密を避ける工夫をしてきました。しかし、子どもたちのあそびの中には人と繋がる楽しさや、お友だちみんなで一緒にする心地良さがあるからこそともに成長していくのだと、子どもたちの姿から改めて感じます。

また、家庭でもなかなか外であそべなかつた子どもたち。ちよだの広い園庭で薪割りをしてみんなで火おこしをしておやつ作りにも挑戦し、みんなでじやがバターを作りました。スタッフと一緒に薪を割り、最後までやりきるにつれて笑顔になります。なたを使うのに緊張していた子どもたちも高学年のお友だちがやつていてる姿に憧れて自分が大きくなつた。目の前でパチパチという音が聞こえたり、

（管理者 鈴木絵莉）

ぽけっと通園部

ぽけっと通園部

（管理者 鈴木絵莉）

（管理者 鈴木絵莉）